



発行所 隊友会岩見沢支部
 編集 陸上自衛隊岩見沢駐屯地
 印刷所 福祉村
 岩見沢市栗沢町最上350
 TEL (0126) 45-2721

いわみざわ



年頭のご挨拶
 第12施設群長兼ねて
 岩見沢駐屯地司令

1等陸佐 荒関 大輔

令和四年の年頭にあたり、謹んで新春のお慶びを申し上げます。

昨年、第十二施設群は、コロナ禍にあっても各種創意工夫を凝らし訓練を積み重ね、任務遂行に必要な練度を維持・向上することができました。小職以下隊員一同、この岩見沢の地において地域の皆様に信頼されるしなやかで強靱な部隊を目指して誠実に努力して参りますので、何卒倍旧のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

さて、我が国を取り巻く安全保障環境は、かつて想定していたよりも早い速度で厳しさと不確実性を増しています。ハイブリッド戦と呼ばれる軍事と非軍事との境界が曖昧な戦いの出現や、宇宙・サイバー・電磁波といった新たな領域での行動が戦の成否を左右する時代となり、我々はその変化に適応していくことが求められています。また、国民や地域住民の安全・安心のためには、昨今頻発している想定外と呼ばれる自然災害への備えにも万全を期す必要があります。

このような認識の下、本年も愚直に訓練を積上げ、事態に即動し、任務必成できるよう、施設技術のプロフェッショナルとしての誇りを胸に、私自身がその中核となって取り組んでいく所存です。

本年は群検閲を控え、その真価が問われる年になると認識しております。このため昨年来から、群の精強化のため、施設技術の錬磨のため様々な訓練に臨み多忙な日々を送ってきました。この間、隊員諸官はもとより、ご家族の皆様にも大変なご苦労をお掛けしたことを思います。ご家族の皆様、地域の皆様から寄せられる応援とご理解は、我々の活動の原動力になります。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

最後に本年が、新たな時代に向けた良い年となりますように、皆様にとりまして、希望に満ち溢れ飛躍の年となりますことを祈念申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。

謹賀新年



新年のご挨拶
 隊友会岩見沢支部
 支部長 藤原 恒雄

新年あけましておめでとうございます。会員の皆様をはじめ駐屯地隊員の皆様には、ご家族様共々明るく希望に満ちた輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、一昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染症が猛威を振りましたが、ワクチンの接種が進む中、一人一人の感染予防対策への意識も強く、感染者や重症者が共に減少し落ち着いてきました。また、開催への賛否両論はありましたが、東京オリンピック・パラリンピックが様々な制限を受けながらも無地開催され、テレビでの観戦を通じて日本選手の活躍や選手同士が称えあう姿に感動されたのではないのでしょうか。

今年は、「壬寅」年です。「壬寅」は、「冬が厳しいほど春の芽吹きは生命力に溢れ、華々しく生まれる」とことを表すと言われております。長かったコロナ禍の生活も終わり、穏やかで安心して暮らせる一年でありたいと思っております。

しかし、毎年のように全国各地で局地的な豪雨災害や地震が発生しております。このように中、駐屯地隊員の皆様は駐屯地司令を核とし、いかなる事態にも任務を完遂すべく訓練を重ねていく事と思っております。支部は、隊員の皆様が安心して任務を完遂できるよう家族支援業務等を通じ支援を継続してまいります。また、この2年間出来かねていた各種事業を開催し会員相互の親睦と隊員の方々との交流を図って行きたいと思っておりますので、多くの皆様の参加をお願いいたします。

終わりに、皆様にとって本年が素晴らしい年となりますように、皆様にとりまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

岩見沢駐屯地司令感謝状贈呈式

岩見沢駐屯地(司令・荒関大輔 1等陸佐)は、令和3年10月26日(火)「岩見沢駐屯地司令感謝状贈呈式」を実施しました。

常日頃から駐屯地に協力・援助いただいている部外協力団体及び企業(4名1企業)に対して、感謝状と記念品を贈呈するとともに、駐屯地司令から受賞者に対し感謝の意を伝えさせていただきました。

感謝状を贈呈した後、第10即応機動連隊(滝川)の支援を得て96式装輪装甲車(WAPC)に試乗体験していただき駐屯地内を走行しましたが、「こんな体験は滅多にできることではないので貴重な体験でした。」と大変好評でした。併せて、坑道掘削機及び偵察オートバイの展示もご覧いただきました。

最後に、岩見沢駐屯地の陶芸クラブによる「日の出焼」の湯飲みに、一人ひとり思いの言葉を揮毫していただき、「完成が楽しみです。」などのお言葉をいただきました。

今後も駐屯地に対する理解と信頼を深めるとともに、各協力団体や地域との連携を図っていきます。



第399施設中隊訓練検閲

令和3年12月10日(金)～14日(火)までの間、第12施設群(群長・荒関1佐)は第399施設中隊(中隊長・高橋1尉)に対し「防衛支援に任ずる施設中隊の行動」について駒ヶ岳演習場で訓練検閲を実施しました。本検閲は、第28普通科連隊との協同訓練の場を活用して、受閲中隊は28連隊に配属、第2中隊の防衛支援を主体として、陣地構築、障害構成といった施設支援が求められました。

検閲開始に当たり統裁官(群長)は、「プロとして、被支援部隊の要求を第一義に支援し、任務を遂行せよ。」「中隊『一丸』となり、いかなる困難も克服し、任務達成に邁進せよ。」「基本基礎を徹底し、安全管理に万全を期せ。」の3点を要望しました。

中隊は、9日岩見沢駐屯地で隊容検査を受け、10日朝前進命令を下达した後、駒ヶ岳演習場へ前進し、集結地を占領しました。

検閲間、降雪や氷点下の気温の中、第1小隊は、道路閉塞、道路破壊、鉄条網等を組み合わせた複合障害を10ヶ所構成し、第2小隊は、指揮所用簡易掩蓋掩壕(2・5LP)を構築後、第1小隊の障害構成支援を実施しました。器材班は、対戦車壕(約50m)と中距離多目的誘導弾露天掩体等の構築をしました。

第399施設中隊は被支援部隊の任務達成に寄与すべく、綿密な調整のもと最大限の施設支援を実施し、任務を達成することができました。

第399施設中隊は、群唯一の機動支援中隊としてこれからも練度の向上を図っていきます。



第399施設中隊

重機関銃試射

最後尾の車両を待つ隊員

優秀隊員

高沢
2曹

八反田
2曹

富所
3曹

28連隊と構想思達

2・5LP構築

地雷による道路閉塞

指揮官会議

隊友会だより

岩見沢駐屯地の実施する冬の交通安全運動への参加

支部は11月12日(金)の早朝、第12施設群(岩見沢駐屯地)の実施する冬の交通安全運動に参加し駐屯地部隊と合同で「旗の波作戦」を実施しました。

岩見沢駐屯地正面前を走る道道岩見沢桂沢線沿いにて、駐屯地隊員とともに隊友6名をもって通過する車に交通安全を呼びかける黄色の「交通安全旗」の旗振りを行い交通安全意識の高揚を図りました。本行事は岩見沢駐屯地が北海道・北海道警察などが主催する冬の交通安全運動に合わせて実施しているものです。コロナ禍の収束状況でありましたがマスクを装着しつつ駐屯地前の道道を通過するドライバーに対して安全運動啓発の旗振りを力強く行いました。

約30分の短い時間ではありましたが、年齢54歳から74歳までの隊友は隊員とともに元気に旗をはためかせました。通行した車両約120台の中には快い激励の言葉も頂きました。岩見沢駐屯地とともに安全運転・事故防止意識の向上に寄与することができました。

隊友会岩見沢支部
支部長 藤原 恒雄



2022年 年男(女)の抱負

1998年生まれ

健康な体を維持し、目標に向かって頑張る。

398中 友田士長
脚下照顧の心を忘れず、今の自分より進化する1年にする。

399中 玉田士長
全力投球

400中 木下3曹
まだまだ未熟な若造なので精進していきます。

302坑中 仲谷3曹

6kg痩せる!!!!

2直支中 岩城3曹

責任感を持つ。

2直支中 海藤2士



1986年生まれ

報恩謝徳

本管中 倉本2曹

前川、家族を増やす。

本管中 前川3曹

健康第一、一日一日を大切に

398中 阿部1曹

識能と体力の向上

398中 河野3曹

ほどよく食べて、飲んで、仕事して、家族孝行して、獲せる!

399中 佐々木2曹

私生活充実!!

399中 高沢2曹

クリスティアーノ・ロナウドに負けないようなカッコいいアラフォーになる

399中 富所3曹

今以上にいい男になる。

400中 目黒2曹

健康第一

400中 佐藤2曹

アラフォーとして、大人の魅力を磨きます

302坑中 宿南3曹

中曹がんばる!!

2直支中 田中2曹

1974年生まれ

体に気を付け、任務達成する。

本管中 田岡准尉

胸囲110・腹囲80にする。

本管中 桐谷准尉

家庭を大切に

339中 原田1曹

自分に厳しく、人にも厳しく!

399中 佐藤1曹

健康に注意し、良い年にする。

400中 坪田1曹

尿酸値を下げる!!!

2直支中 菊地曹長

笑ガオーを忘れず頑張る!!

2直支中 河田1曹

「感謝する心」で穏やかに♪

基通 岩見1曹

日々全身、日々努力

業務隊 中川1曹

健康第一!!

業務隊 三谷1曹

健康第一!!!

業務隊 渡邊2曹

自己研鑽

業務隊 木田技官

人事往來

ご結婚おめでとう



2直支中 本多3曹
妻 華子(はなこ)さん
R3. 12. 4入籍



2直支中 則政3曹
妻 万里衣(まりい)さん
R3. 12. 2入籍

定年退官



第101施設直接支援大隊
第2直接支援中隊
准陸尉 齋藤 信一
(12月7日付)



第12施設群
群本部
2等陸尉 井上 邦子
(11月28日付)

永年の勤務
お疲れさまでした。

- 【第12施設群】
- 2等陸佐 小林 猛 (群本部)
- 准陸尉 西村 貞幸 (本管中)
- 陸曹長 細野 貴志 (本管中)
- 2等陸曹 倉本 諭嗣 (本管中)
- 3等陸曹 佐藤 小晴 (本管中)
- 海老澤 彰 (本管中)
- 岡田 拓己 (398施中)
- 山崎 駿 (399施中)
- 玉田 岳 (399施中)
- 岩本 太助 (399施中)
- 安藤 陸弘 (400施中)
- 安藤 舞 (400施中)

昇任

- 【第2直接支援中隊】
- 1等陸尉 近藤 貢紀
- 陸士長 佐々木健輔
- 山本 涼介
- 1等陸士 海藤 里奈
- 矢島帆乃佳
- 【岩見沢駐屯地業務隊】
- 2等陸尉 渡邊 寛
- (以上、1月1日付)

異動

- ☆転出☆
- 【第12施設群】
- 群本部 藤堂 康次 (業務隊 古河)
- 2佐 藤堂 康次 (業務隊 古河)
- 第398施設中隊 曹長 小笠原涼太 (9施大 八戸)
- (12月1日付)
- ☆転入☆
- 2佐 渡邊 岳央 (東北方総監部 仙台)
- (12月1日付)



第12施設群
副群長
2等陸佐 渡邊 岳央

新副群長着任

- ★駐屯地内異動★
- 第399施設中隊
- 2尉 香田 悠 (群本部)
- (12月1日付)

札幌支社 岩見沢営業所
防衛省岩見沢駐屯地担当

小川 恵子
竹林 千亜紀



富国生命保険相互会社 (株) 広-003-0124 (2022.1.1)
(共栄火災・セコム損害保険 代理店)
〒068-0024 岩見沢市四条西 8-1 ヤマシチ 4.8ビル 2F
TEL:0126-23-1971
FAX:0126-23-1974



Pub
あおき

岩見沢市2条西2丁目
☎0126-24-8085

まごころ 株式会社
TKK トッキュウ
Tokkyu

物流・・・
それは“まごころ”のネットワーク
本社 〒068-0115 岩見沢市栗沢町最上498-9
TEL 0126-45-2792 FAX 0126-45-3053
http://www.tokkyu-group.jp
(札幌/札幌北/苫小牧/仙台/福島/関東/中部/大阪)



SNACK

北の国から

飲み放題 3300円(5名様から)

岩見沢市3条西2丁目NCCビル4F店 主平井
☎0126-(22)-8873



千葉電気工事株式会社
代表取締役 千葉賢司

岩見沢市東山10丁目6番3号
電話(0126)24-4567番

Electric Life Creator
SO DEN
省エネ・節電のスペシャリスト
株式会社 創電

本社 / 岩見沢市大和2条2丁目17番地
TEL(0126)22-1434(代) FAX(0126)24-9155
札幌営業所 / 札幌市南區区別西2条2丁目3番14号SDビル3F
TEL(011)895-7755 FAX(011)895-7701
三笠営業所 / 三笠市いちきり16-8
TEL(0126)73-1141 FAX(0126)73-1186

EVENT HALL
駅東市民広場
イベントホール赤れんが

多彩な催しにご利用いただける施設です。
お気軽にお電話ください。☎0126-22-5871

岩見沢市有明町南1番地14
株式会社 振興いわみざわ
代表取締役 北市 宗三

婚礼や宴会は・・・平安閣で



Suzumizawa Heiankaku
岩見沢 平安閣 岩見沢市5条東2丁目
TEL.0126-23-4581

☎0120-20-1143



Lounge BerryBerry

波田野 愛 MAMA KONOMI HATANO

ラウンジ ベリーベリー
岩見沢市3条西2丁目 NNCビル1F
Phone.0126.22.2131 Mobile.090.9520.5177

確かな安心を、いつまでも

明治安田生命

陸上自衛隊岩見沢駐屯地担当

小林 美香

明治安田生命保険相互会社
札幌支社 岩見沢営業所
〒068-0024 北海道岩見沢市4条西1
TEL:(0126)22-1637 FAX:(0126)22-7340

自衛隊退職者雇用協議会

岩見沢支部

事務局: 岩見沢商工会議所内
支部長: 松浦 淳一
TEL: 0126-22-3445

みらいのカタチ NEWin1
札幌支社 岩見沢営業部
本田波留菜・土居 恵
〒068-0004 岩見沢市4条東3-1-1
Tel.0126-22-4813
防衛省共済組合 岩見沢支部 常駐員
加藤 真奈美
〒068-0822 岩見沢市日の出4丁目313
Tel.0126-22-1001 内線338
日本生命保険相互会社 001-20-044

鋼材・鉄骨工事・サッシ・シャッター・セメント・生コン・各種パイプ・配管資材・
衛生陶器・家庭金物・日曜大工材料・ハウスリフォーム

株式会社 柿本商店

〒068-0006 岩見沢市6条東14丁目6番地
TEL 0126-23-3939 FAX 0126-23-0648

防衛省 職員 家族 団体傷害保険
<障害所得補償保険 (GLTD) >・<親介護補償特約 >
防衛省 退職後 団体傷害保険
防衛省 共済組合 がん保険
<お見積・資料請求 http://webby.aflac.co.jp/boue1/>
防衛省 共済組合 火災保険
団体取扱
お申込み・お問い合わせ先
岩見沢駐屯地保険室 (内線338)
弘済企業(株)保険常駐員 三浦勝行

岩見沢駐屯地ホームページ
昭和28年から現在までの歴史や広報紙、部隊の訓練やイベント情報などを随時更新しています！
ぜひ、ご覧ください！
岩見沢駐屯地 検索

謹賀新年



令和4年訓練始め



第12施設群（群長・荒関大輔（1等陸佐））は、令和4年1月11日（火）「令和4年訓練始め」を岩見沢駐屯地で実施しました。

訓練始めとして1年の勢いをつけるため盛り上がり重視し雪上における綱引きを実施しました。群本部及び各中隊の6コチームを2コグループに区分し、1試合3本勝負で各グループの1位同士で決勝戦を行う要領で実施しました。各チームは雪上という特性の中、寒さを感じさせず、実施者も応援者も一丸となり真剣に綱引きに取り組み、大いに盛り上がった訓練始めとなりました。勝ち上がった第399施設中隊と第400施設中隊が決勝戦で対決し、結果は第399施設中隊が見事優勝を勝ち取りました。

本訓練始めを通じ、第12施設群は、新年から部隊の団結の強化及び士気を高揚させることができ、令和4年の隊務を力強くスタートすることができました。

成人者紹介



福島 士長（本 管）



橋本 士長（本 管）



稲井田 1士（398）



宮田 3曹（398）



岩井 士長（398）



黒政 1士（400）



長屋 士長（400）



小林 士長（400）



丸島 士長（302坑）



三村 士長（302坑）

